

増刊HSK



特定非営利活動法人 工房あおの丘広報誌

2019年9月発行



代表 西島 亜希

目次

・表紙	・・・ 1ページ
・あおの丘マーケット2019	・・・ 2ページ
・座談会・熱中症対策講座	・・・ 3ページ
・生活介護活動報告	・・・ 4ページ
・のびのbe-サポートあおの丘活動報告	・・・ 5ページ
・感謝の丘、編集後記	・・・ 6ページ

東京2020オリンピックまであと1年を切り、カウントダウンの盛り上がりです。そして私たちがとってもわくわくするのが、パラリンピック。1964年東京で行われた競技大会が、第2回パラリンピックと位置づけられ、同一都市で夏季大会2回目の開催は、世界初のケースとのこと。素晴らしいですね。

パラリンピックには、4つの価値が掲げられており、それが「勇気」「強い意志」「インスピレーション」「公平」。

前の2つは、本人自身の気持ちであり、自分の力を発揮する選手の皆さんの姿に、私たちは心揺さぶられ駆り立てられる「インスピレーション」を与られます。

様々な障がいのあるアスリートたちが創意工夫を凝らして限界に挑むパラリンピックは、多様性を認め、誰もが個性や能力を発揮し活躍できる公正な機会が与えられている場です。それは、共生社会を具現化するための重要なヒントが詰まっている大会であり、社会の中にあるバリアを減らしていく事の必要性や、発想の転換が必要であることにも気づかせてくれることが、パラリンピックの意義、であるそうです。

HSK 毎月十二回（一・三・五・八・十・十三・十五・十八・二十・二十三・二十五・二十八日）発行
一九九四年八月四日 第三種郵便物承認



あおの丘マーケット 2019



あおの丘マーケット
スタート!



いつもありがとうございます



司会頑張るぞー!



大盛り上がり!!

不安定な天気が続き、天気予報とにらめっこしながら迎えた7月20日(土)、時折小雨がパラつく中、待ちに待ったあおの丘マーケットが始まりました。今回は肉巻パラタにタピオカミルクティー、かき氷と目玉となるメニューの販売もありました。もちろん焼きそば、フランクフルト等の定番メニューも外せません。ゲームコーナーでは歓声が響き、景品も無くなる盛況ぶりでした。児童はクレープを販売し、お客さまの対応に追われていました。

さて、ステージでは生活介護利用者7名での歌の後、ルナ・クバーナのジャズ演奏です。人生初ジャズ生演奏を聞いたという人もいらっしゃった事でしょう。往年のスタンダードからディズニーまで、手拍子が止まる事が無いほど盛り上がっていました。その後は利用者による歌とダンスです。児童も参加して大パフォーマンス集団での迫力は素晴らしかったです。大トリは舟見本陣太鼓の登場です。利用者のソロ演奏もあり、見どころ十分でした。一糸乱れぬ太鼓の迫力に、観客の方々は、身動きもせずステージを見入り、終了後の拍手もなかなか鳴りやむ事は無かった最高のステージとなりました。

地域の方々の力をお借りして大盛況のうちに、あおの丘マーケットを終えられた事に心より感謝いたします。



素敵なジャズの
音色が響き渡る♪



みんなで一緒に〜♪♪



ねらって!



うまくとれるかなあ?



フィナーレは和太鼓!♪

座談会



工房あおの丘の行事の1つに「座談会」という名の利用者参加型の催しがあります。2019年度第1回目は、「お買い物体験」を実施しました。出掛けるのではなく、移動販売車を手配して行ないました。いつもの場所にて買い物ができるとあって、普段買い物に出掛けられない人や1人で出掛ける機会のない人には、新鮮だったようで、商品とにらめっこし迷う姿も見られました。そして、自分で選んで買うという、うれしさ楽しさが伝わってきました。支払いも慌てず自分のペースででき、他の店では味わえない学びでした。買い物の様子を見ていて感じた事は、自分の分だけでなく、家族の分まで買っている人が多いという事です。買い物から生まれる優しさ、普段の活動中には見られない面々が見られ、ほっこりした気分になりました。

どれにしようか、迷っちゃう!?

今回の体験で、参加した利用者からは、「今度いつ来りけ?」「また買い物したい。」という声が聞かれました。次回は、どんな催しになるか・・・乞うご期待!です



たくさん買ったよ!



みんな思い思いの買い物をしました♡



熱中症対策講座



飲み物の中に、砂糖はどれくらい入っているのかな?

熱中症に対する理解を深め、スタッフと利用者それぞれが正しい予防と対策が出来るようにと、毎年「熱中症対策講座」を開催しています。

今年は6月21日(金)に開催。今回の講師は、新川厚生センターで実習を行なっておられた、富山大学医学部看護学科の学生さん4人。『熱中症、気を付けられ〜』と題して、熱中症に関してクイズ形式などで分かりやすく、ためになるお話をして下さいました。

受講後の利用者の感想として、

砂糖が入ってなさそうな飲み物でも、実は砂糖が入っていたこと



絵やグラフや数値で具体的な説明だったので、わかりやすくて良かった

あまり私は水分をとらないので、水分をとるようにしたいです



利用者の感想

クイズや分かりやすい説明で、楽しみながら熱中症の怖さを実感できたことです

飲み物の糖分の違いが分かって良かったです

ペットボトル症候群というのを、初めて知った



など、ここには載せきれないほど、良かったという感想を書いてくれました。熱心に関心を持って受講してくれた事が分かりました。

講座の中で、今後活かされると印象に残った「熱中症予防七か条」を、1か条ずつ毎朝朝礼で、スタッフと利用者で声に出して復唱しています。

生活介護活動報告



令和初めての「あおの丘シアター」開演決定！数日前にDVDレンタルショップにレッツゴー！見たいDVD沢山ありすぎ、迷い悩んで選んだのが「となりのトトロ」。

開演当日、シアターの場所は？リラックスルームの和室の壁があっという間にスクリーンに早がわり、自分の場所を取るのに素早い行動。スクリーンに映像が映し出され、イントロが流れ出すと、利用者さんの表情が一変。シーンと静まり、メロディーの中に自分が入りこんでいるかのように、歌い、踊り出す。トトロが出てくると大きな歓声があがり、一段と表情が高揚し、利用者、スタッフ全員スクリーンにくぎづけ。あおの丘シアター大盛況！時間があっという間に過ぎていき、興奮はおさまらないまま終了。残念、心残り！続きは、次回のお楽しみかな。



今回の調理実習のテーマは「おにぎり」。利用者と一緒に中に入れる具材を話し合い、材料は①お米②鮭フレーク③ツナ缶④マヨネーズ⑤焼きのりに決定！買い出しにレッツゴー！人数分の材料を1つ1つ確認しながら、買い物終了。調理実習当日、朝礼終了と同時にお米を炊飯器に投入！スイッチオン！フツフツとお米が炊ける美味しい匂い（お腹すく〜！）次に、中に入れる具材づくり。ツナとマヨネーズを和える。焼きのりをカット。鮭フレークをほぐす。

利用者、スタッフ共に準備で大忙し！スタッフはご飯、具材が足りなくなるのでは？と作る前からドキドキ不安。おわんにラップをしき、1人1人ご飯の量を確認しながら盛り、ツナマヨと鮭フレークを好きなように入れました。沢山入れすぎて、外に溢れだし、握れるか心配になるくらい。何とか、形づくり、ラップにくるんで、握ってもらう「アチチ、アチチー」と落としそうになりながら、一生懸命握る。具材が少しはみ出しているのもあり、2種の具材おにぎり完成！何とか昼食に間に合うことができました。

フライングしそうな利用者もいる中、全員で合掌「いただきます〜」いつもより大きな声。焼きのりがついて、いつもより勝手が違うのか、食欲旺盛。おにぎり2個で足りなかったかな……。普段は摂取量の少ない利用者さんも完食！美味しかった！！



どの活動も、利用者、スタッフ全員で協力して、1つの目標を成し遂げるということは、互いのモチベーションがあがり、素敵な笑顔が沢山、沢山広がって、これからの活動に力強いエネルギーを与えてくれています。これからも、利用者の気持ちを受け止めて、一步一步、楽しみながら、前進していける活動を実施していきたいです。



のびのbe-サポートあおの丘



びしっと！
制服で決めてー！



電車に乗って
しゅっぱ〜つ！！



けいれい！

6月1日（土）に、電車に乗って山王祭りに行ってきました。到着してすぐ、目の前にはパトカーと白バイ、自衛隊の車が！その横には制服が用意されており、自由に写真撮影ができました。ヒーローが大好きな児童は、白バイにまたがって、とっても嬉しそうな表情を見せていました。

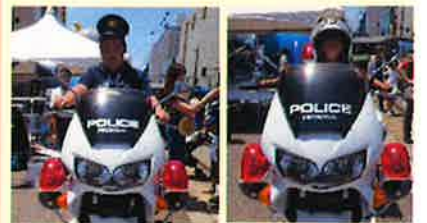
写真撮影が終わると、お腹がすいてくる時間に。事前に食べたいもの決めていた児童はスタッフと一緒に屋台へ。お好み焼きや焼きそば、それぞれ好きな物を購入して食べ始めると、口の周りにソースやマヨネーズを付けて満足そうな表情をしていました。

お腹がいっぱいになったところで、みんなで日枝神社まで歩きます。みんなで参拝してから、境内にあったゲームコーナーへ。たくさんある中から射的を選択。初めて挑戦する児童は、やり方がわからず困った様子です。屋台のお兄さんが優しく教えてくれたおかげで、お菓子の商品をゲット出来ました。

帰りには残ったお小遣いでお家へのお土産と自分のおやつを購入。児童がそれぞれ選択できる場面が多く、お金の計算をしながら楽しく買い物ができる、とっても良い経験出来ました。



どう！？
かっこいいでしょ〜♪



感謝の丘

特定非営利活動法人 工房あおの丘の活動をご理解いただき、支えてくださる多くの団体、個人の皆様に感謝を込めて、ここにご紹介させていただきます。

地域の皆様のご協力に感謝です

入善町社会福祉協議会さんでは、毎年、夏休み期間中、町内の生徒の皆さんにボランティアを募る「児童生徒のボランティア活動体験」を行っています。

工房あおの丘にもたくさんの生徒の皆さんが参加してくださり、照れや恥ずかしさもみせながら、元気よく、お菓子づくりや利用者さんの手伝いをしてくださいました！

参加者の一人からは、「利用者の方のことをすべて手伝うのではなく、利用者の方ができることは、自分たちでもらうといった、活動前にはわからなかったことが、わかるようになりました」といった感想をいただきました。



ボランティアの皆さん

作業や放課後等ティを手伝ってくださった方
(2019年5月1日~2019年8月20日)

- ・山崎 健志さん
- ・池原 陽子さん
- ・八木 瑞恵さん

・入善町社会福祉協議会の夏休み期間
「児童生徒のボランティア活動体験」より

- ・富山県立入善高校生徒 4名
- ・入善町立入善西中学校生徒 1名
- ・入善町立飯野小学校生徒 5名

- ・道古壮年会
- ・芦崎壮年会
- ・なつめ会

賛助・ご寄付

日頃より、特定非営利活動法人 工房あおの丘の活動にご理解、ご協力を賜り、ありがとうございます。

今後もより多くの方々にご賛同いただき、地域に根差した活動を行なっていきます。どうぞよろしくお願いたします。

○賛助会費（年1回） 1□ 3,000円

○寄付金 1□ 2,000円

振込先：北陸銀行 入善支店（普）

口座番号：5044730

名義：特定非営利活動法人 工房あおの丘



毎年恒例のあおの丘マーケットが、2019年7月20日(土)に開催されました。

このイベントにおいては、会場の準備や片付け、イベント中の販売ブースやゲームコーナーで毎回、地域のボランティアや地区の団体の皆さんにご協力をいただいています。

皆さん、ごく自然にイベントに溶け込み、文字通り縁の下の力持ちとして、あるいは盛り上げにひと役買ってくださっています。今回もこうした皆さんのご協力あっての自分たちの活動なんだということを感じさせてくれました。これからも、ぜひ一緒に、こうした取り組みを続けさせていただければと思います。

皆さん、本当にありがとうございました。

地域の方から、玉ねぎをいただきました。
早速、昼食のメニューに取り入れてもらい、
みんなでおいしくいただきました♪



多くの皆様より、寄付・賛助会費をいただきました。

(2019年5月1日~2019年7月31日)

- イタ ヨシタカ 様
- ノゾク ヨシオ 様
- カワハタ シュンイチ 様
- バンドウ コウイチ 様
- バンドウ スミコ 様
- アオキ アキコ 様
- マツイ ヒトイチ 様
- ワカバヤシ ユキコ 様
- トッコ ハロコ 様
- アイモ/アヤカ 様

- ナベシマ トモコ 様
- トミカワ ヨシヒサ 様
- (有)サン・アルスア 様
- 清八楼 様
- 特定非営利活動法人 おらとこ 様
- カトリア 様
- タカラ福祉企画 様
- (株)吉田商会 様
- 吉原建設(株) 様
- (株)すかの印刷 様

編集後記

梅雨明けとともに、今年も猛暑がやってきました。毎年の行事となっている、あおの丘マーケットは、たくさんの方に協力をいただき、この夏も元気に開催することができました。皆さまの熱い気持ちに感謝いたします。

外の田んぼは稲穂が膨らみ、鈴虫の鳴き声は秋の訪れを告げています。過ごしやすい季節を迎え、私たちの活動が、どのような実りにつながっていくのか楽しみです。

次号は冬の発刊になります。たわわに実った情報を、元気にお届けしていきたいと思ひます。



編集人：特定非営利活動法人 工房あおの丘

連絡先：〒939-0647

富山県下新川郡入善町道古34-3

TEL：0765-72-2248

FAX：0765-72-2278

メール info@aonooka.jp

定価：50円/1部 年間購読料：300円

（年4回発行・送料込）

発行人：北陸障害者定期刊行物協会

〒939-8075 富山県富山市今泉312

TEL：076-491-3385

FAX：050-3730-9967